

70年を切り開く

11.15 全大阪学生統一行動へ...

11月15日4時 天王寺野外音楽堂 示毛→(堺筋)日本一→戎橋→難波→賑橋

—11.13市大教組ストに連帯して闘おう! 支援集会9:30

。11.10全大阪統一集会に参加したのち、学生、民主勢力の力強い闘いは、佐下訪米反対、安保廃止、五一戦線実現に、さざめきしを与え、この成果をいよいよ、大阪府学連は、12万大阪学生に、佐下訪米反対、愛国民主化、立法無効、全共斗一派糾弾を中心として、政治謀略、学闘謀略を統一させた闘いに決起せんことを断言す。

佐下・ニワソン会談は、その内容を国民に何ら知らせることなく、行方不明としてしています。この会談は、70年の国民的選挙、70年代の日本の進路を、アメリカの戦争、侵略のアジア政策に一段固く結びつけようとする、わが国に、これは、沖縄の核基地付設置、日本本土の感基地化、再軍備、海外派兵を企てる、最も危険な路線です。学生諸君、これに断固として、反対の闘いを、盛り上げ、戦術的にやぶつてはならない。このようは情勢に忖え、11月15日の選挙による、「全民主勢力の統一へのアピール」に、見られるように、統一戦線実現のキは、日増しに、急大化して前進しています。

。全民主勢力の統一を復讐せんとする政府自身は、その同盟者、全共斗一派に付きかけて、さらなる排発、「羽田口初、皇朝制天大戦」をどうも機動隊とのマンカ的行動をくりかえさせようとしていま。我々は、今政府の二の舞は政治路線をのりこえ、全民主勢力の闘いを不究におゆるせようとするためのプログラムを暴露し、無効化し、的になりません。では現在、市大に於いて如何に闘うべきか?

全共斗の犯罪を一切究罪し、大学当局の非を暴露する、国大言激路線と、いつ誤った、無展望な路線と断固差別し、市大の民主化をめざして、学生の団結の要り自治会を再建し、その力で、「大学立法」の實現化を、行政運営の民主化、自治権の拡大強化、学内研究の民主的發展させていく以外に、我々の手には、考えられる長あうか。

市大に於ける、このような闘いこそが、「なくせ安保」「かえせ沖縄」の闘いと、真に結合するものです。

◎ 行動提起

- 一 本土の沖縄化をぬらう佐下訪米反対、「立法」無効、自治会再建、民主化実現、全共斗一派糾弾で、クラス・ゼミ単位で意統一をかため
- 二 15日府学連集会に参加するアピールを出そう。
- 三 13日の市大教組ストに支援しよう。
- 四 三学係研を組織し、宣伝、学習活動をつよめよう。
- 五 地域に佐下訪米のぬらいをバリバリする活動をつよめよう。

15日予定
12時半 237教室
学内集会
午後
アピコまで
地域示毛
4時 天王寺野外音楽堂
府学連集会

全学連
支持会議